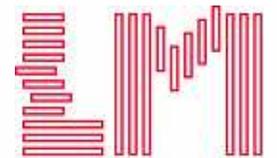


株式会社リンクアンドモチベーション 2010年1-6月期 決算説明会



ひとりひとりの本気がこの世界を熱くする Link and Motivation Group



- 1 . 2010年1-6月期 決算報告
- 2 . 2010年12月期 業績予想修正
- 3 . トピックス
- 4 . 質疑応答

1

2010年1-6月期 決算報告



P / L (前年比)

連結・単位(百万円)	2009実績	2010実績	前年比
売上高	3,715	3,493	-6.0%
売上総利益	1,931	1,842	-4.6%
営業利益	9	395	+4195.3%
経常利益	9	404	+4288.8%
当期利益	-212	190	-

- ・企業のコスト管理は依然厳しく、1-6月では売上高は微減
- ・販管費の圧縮により、営業利益以下が大幅に増加

事業別 売上高・売上総利益（前年比）

連結・単位(百万円) <>内は売上総利益	2009実績	2010実績	前年比
モチベーション	1,402	1,292	-7.8%
マネジメント事業(MM)	<916>	<771>	<-15.8%>
エントリー	1,349	1,200	-11.0%
マネジメント事業(EM)	<678>	<738>	<+8.8%>
インベスター	422	352	-16.7%
リレーションズ事業(IR)	<180>	<173>	<-4.0%>
プレイス	474	399	-15.7%
マネジメント事業(PM)	<133>	<116>	<-12.8%>
その他	66	248	+273.5%
	<22>	<43>	<+92.1%>

売上総利益で、EM/その他事業は前年より増加、
IR事業は前年同水準・MM/PM事業は前年より減少

事業別 4 - 6 月 受注高 (前年比)

連結・単位(百万円)	2009実績	2010実績	前年比
モチベーション マネジメント事業 (MM)	517	592	+14.5%
エントリー マネジメント事業 (EM)	439	481	+9.6%
インベスター リレーションズ事業 (IR)	267	266	-0.4%
プレイス マネジメント事業 (PM)	234	189	-19.2%
その他	153	162	+5.9%

徐々に高まる企業の人材関連投資を捉えつつあり、
受注高は、主力のMM/EM事業において前年を上回る

販売費および一般管理費

連結・単位(百万円)	2009実績	2010実績	前年比
販売管理費	1,921	1,447	-24.7%

主な削減費用

- ・オフィス関連費用の削減 約203百万円
- ・外部委託費の削減 約179百万円
- ・のれん償却費用の減少 約 69百万円

- ・固定費の削減に伴い、前年比約25%の削減に成功
- ・一過性の削減ではなく、構造的に収益体質が大幅に改善

B / S

連結・単位(百万円)	2009年実績	2010年実績	増減額
流動資産	2,812	2,490	-322
固定資産	1,008	921	-87
投資その他の資産	815	754	-61
資産合計	4,637	4,166	-471

連結・単位(百万円)	2009年実績	2010年実績	増減額
流動負債	1,729	1,206	-522
固定負債	15	11	-4
純資産	2,892	2,948	+56
負債・純資産合計	4,637	4,166	-471

自己資本比率が62.4% 70.8%となり、安定性向上

連結・単位(百万円)

2010年実績

営業活動によるC / F	657
投資活動によるC / F	79
財務活動によるC / F	-589
C / F合計	146

- ・利益の増加に伴い、営業キャッシュフローが増加
- ・負債の返済を進めたことにより、財務キャッシュフローが減少

2010年第2四半期 配当

2010年12月期 配当方針

- ・ **四半期配当の実施**
- ・ 四半期毎に**500円**、年間配当**2,000円**の**固定配当**

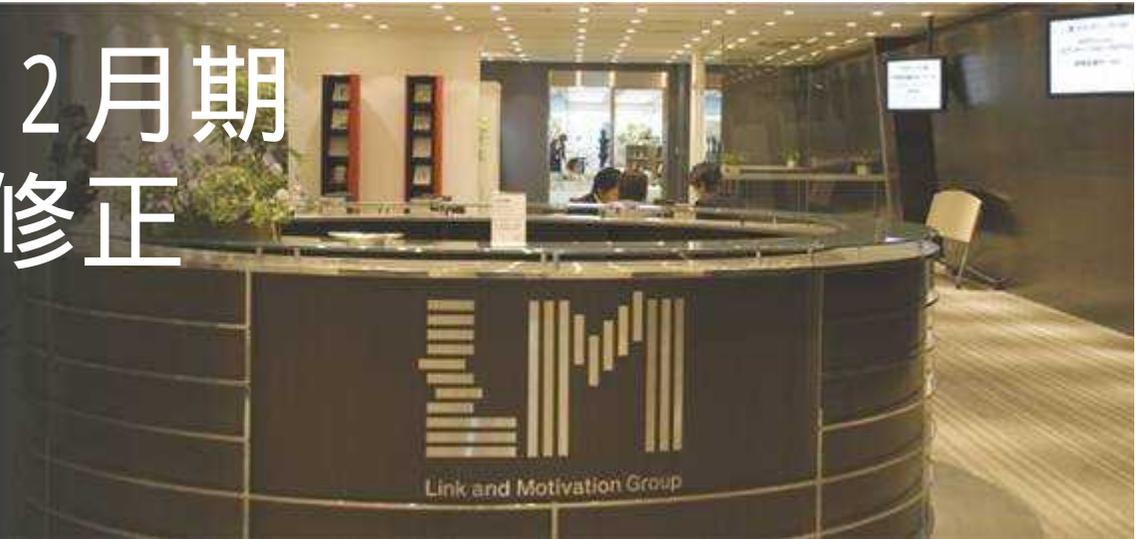
2010年第2四半期 配当

- ・ 当初予定通り**500円**の配当を**9/24**に実施予定

	1Q 配当実績	2Q 配当実績	3Q 配当予定	4Q 配当予定
1株当たり 配当額	500円	500円	500円	500円

2

2010年12月期
業績予想修正



P / L (年間業績予想 進捗率)

連結・単位(百万円)	業績予想(年間)	1-6月期累計	進捗率
売上高	5,500	3,493	63.5%
営業利益	520	395	76.0%
経常利益	520	404	77.8%
当期利益	450	190	42.3%

- ・業績予想に対して、売上高・各段階利益共に堅調に進捗
- ・受注状況を鑑みると、業績予想を大きく上回る見込み

業績予想 上方修正 P / L

連結・単位(百万円)	修正前	修正後	対修正前比
売上高	5,500	6,700	+21.8%
営業利益	520	680	+30.8%
経常利益	520	690	+32.7%
当期利益	450	450	-

- ・進捗率を鑑み、売上高・営業利益・経常利益を上方修正
- ・当期利益については、子会社の業績状況から税務メリットを享受できないと判断し、業績予想は据え置き

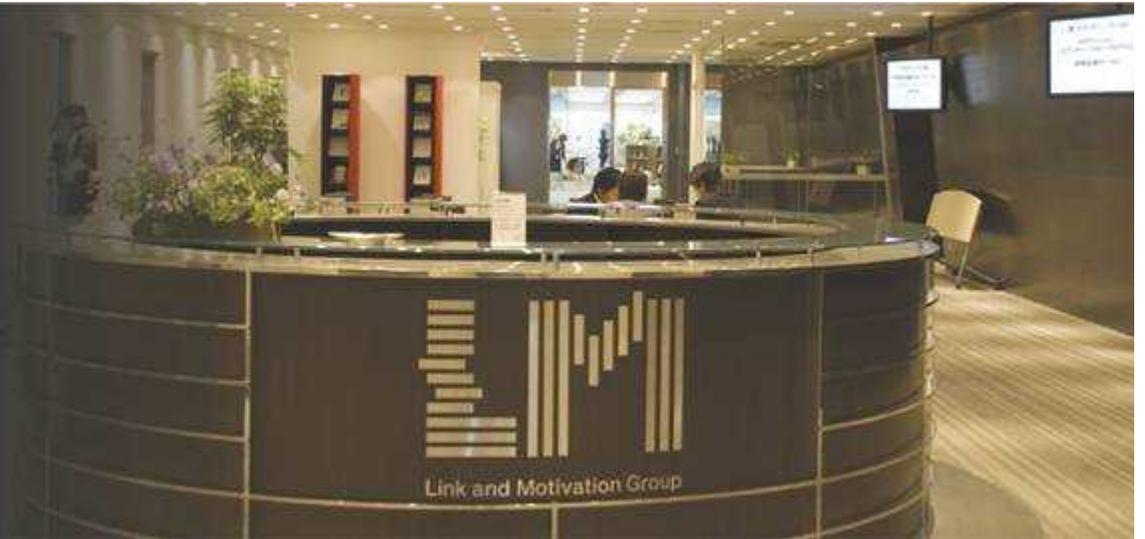
業績予想 上方修正 事業別売上高

連結・単位(百万円)	修正前	修正後	対修正前比
モチベーション マネジメント事業 (MM)	1,940	2,630	+35.6%
エントリー マネジメント事業 (EM)	1,850	2,200	+18.9%
インベスター リレーションズ事業 (IR)	660	730	+10.6%
プレイス マネジメント事業 (PM)	700	700	-
その他	350	440	+25.7%

企業の人材関連投資が引き続き高まることを見込み、
MM/EM事業で、**大幅に上方修正**

3

トピックス



モチベーション研究所設立

弊社技術「モチベーションエンジニアリング」の更なる強化、
そして世の中にモチベーションの専門家としての影響力を発揮すべく、
モチベーション研究所を設立しました。

【具体的な取り組み】

R&D機能の強化

創業から今までの10年で蓄積したナレッジを再編集し、**次の10年に向けた商品開発**を強化
モチベーションの専門家として世の中への発信

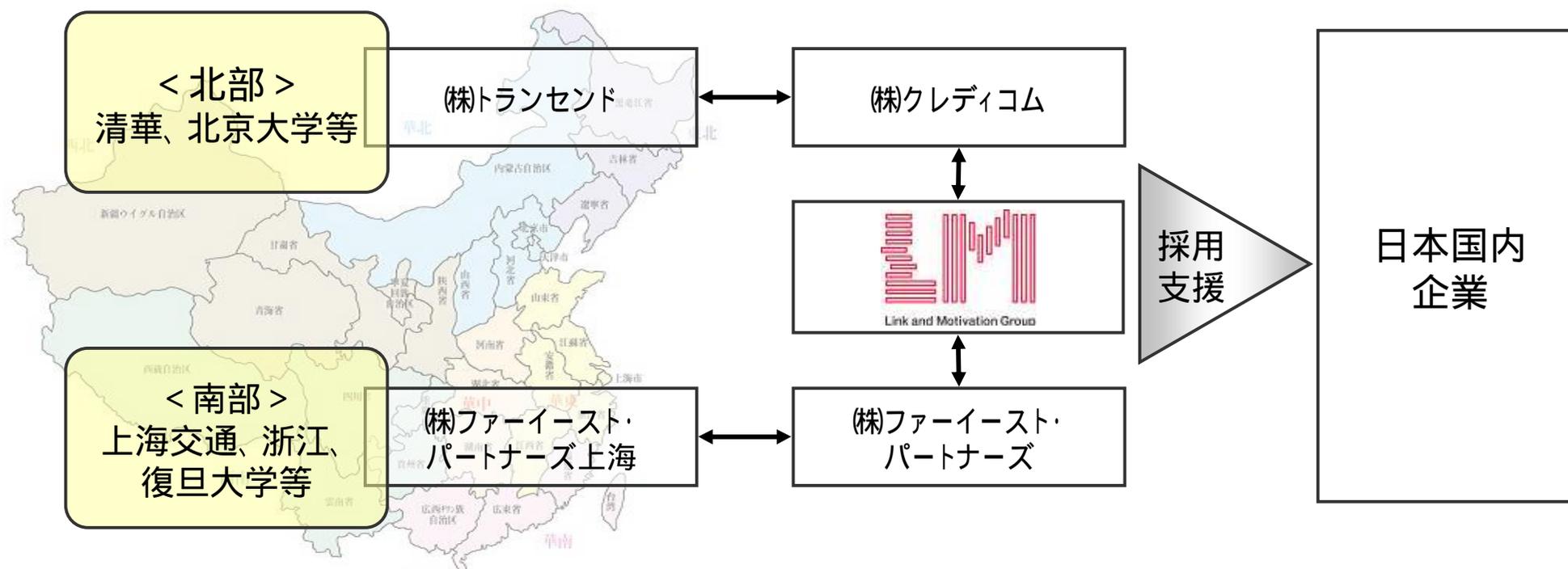
外部との接続を強め、世の中に対して**新奇性・専門性のあるメッセージの発信**

7月21日放映の「ワールドビジネスサテライト 特集, ”やる気”を上げるナンバー1企業」に
モチベーション研究所所長が出演。



中国上位大学の新卒学生の紹介実績を持つパートナーと組み、日本企業に対して、中国人採用支援サービスを行っております。

今後の日本の採用環境では、「多様性」、「グローバル」、「厳選採用」をキーワードに人材ポートフォリオを意識した採用が強まると考えられます。
そのワンステップとして、昨今の日本国内企業の中国人優秀層の採用ニーズに応えるべく、中国人採用におけるNO.1ブランドの構築を目指します。



リンク栃木ブレックス日本一に！

(2010/4/12 リリース済)



「リンク栃木ブレックス」がJBL2009 - 10シーズン**チャンピオン**になりました。

【経緯】

「**スポーツチームへのモチベーションエンジニアリングの実践の場**」
として2007 - 08シーズンよりプロバスケットボールチーム経営に参画

2007 - 08シーズン 2部リーグ優勝

2008 - 09シーズン 1部リーグ昇進 5位



田臥選手



川村選手

【今年度の成果】

1. チームが設立3シーズンにして**JBLシーズンチャンピオン**に
2. 運営会社が創業以来初の**黒字化**を達成
3. 社長の山谷が、「**トップリーグトロフィー**」を受賞
史上初の2年連続受賞



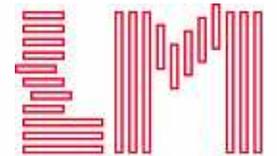
日本トップリーグ連携機構会長の
森喜朗元首相(右)と社長の山谷(左)

4

質疑応答



株式会社リンクアンドモチベーション 2010年 1-6月期 決算説明会



ひとりひとりの本気がこの世界を熱くする Link and Motivation Group

